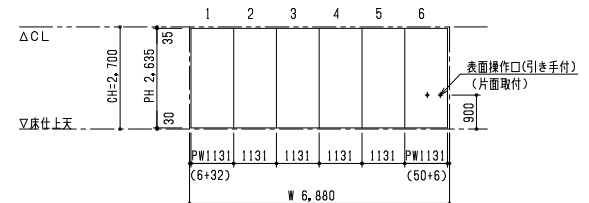
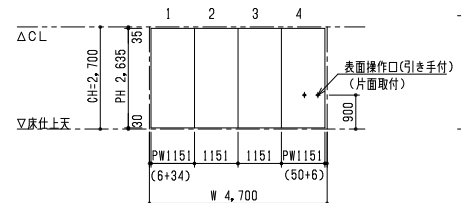


1階平面図 S=1:100
 * 表面操作口取付側
 ▨ ...天井点検口 (天井工事)

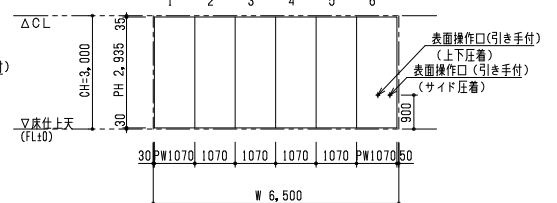
1 スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量170kg/枚



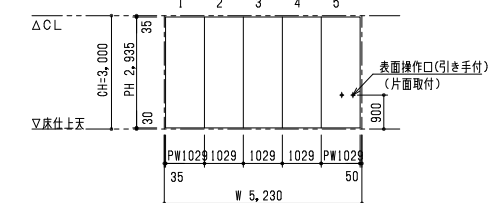
2 8 スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量170kg/枚



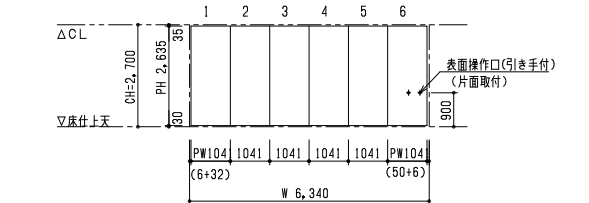
3A 3B スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量160kg/枚



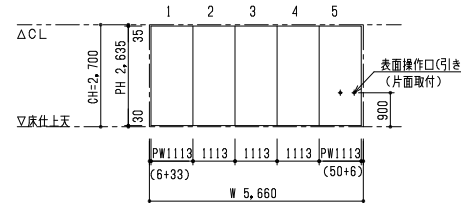
4A 4B スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量155kg/枚



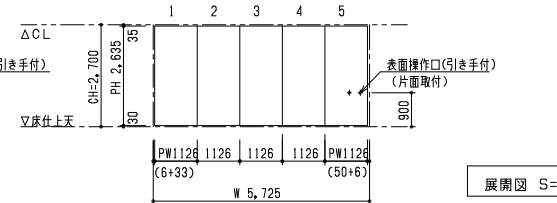
5 スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量155kg/枚



6 スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量175kg/枚



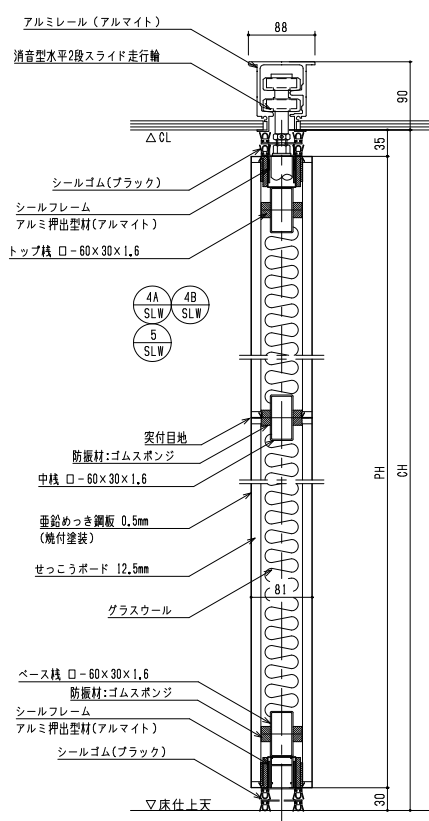
7 スライディングウォール厚み81mm
 SLW/パネル重量170kg/枚



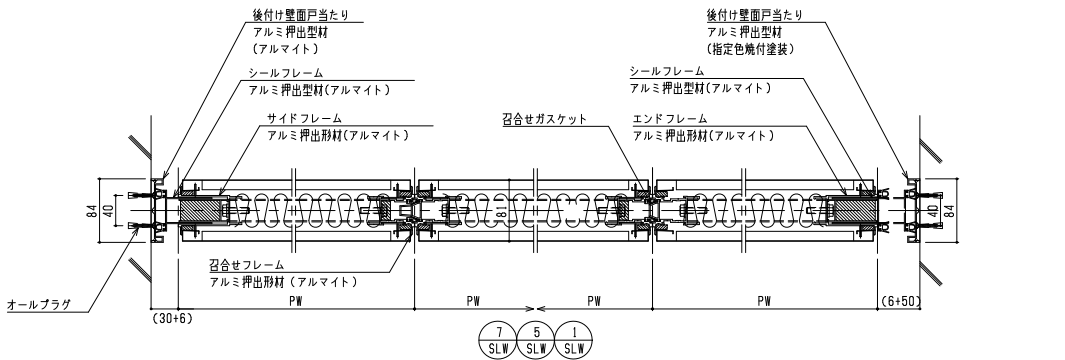
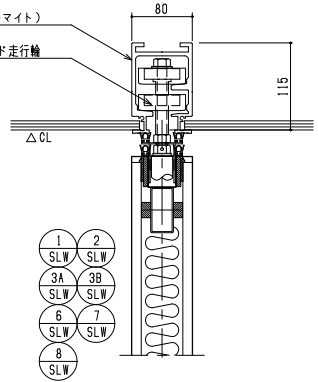
展開図 S=1:100

スライディングウォール 厚み81mm

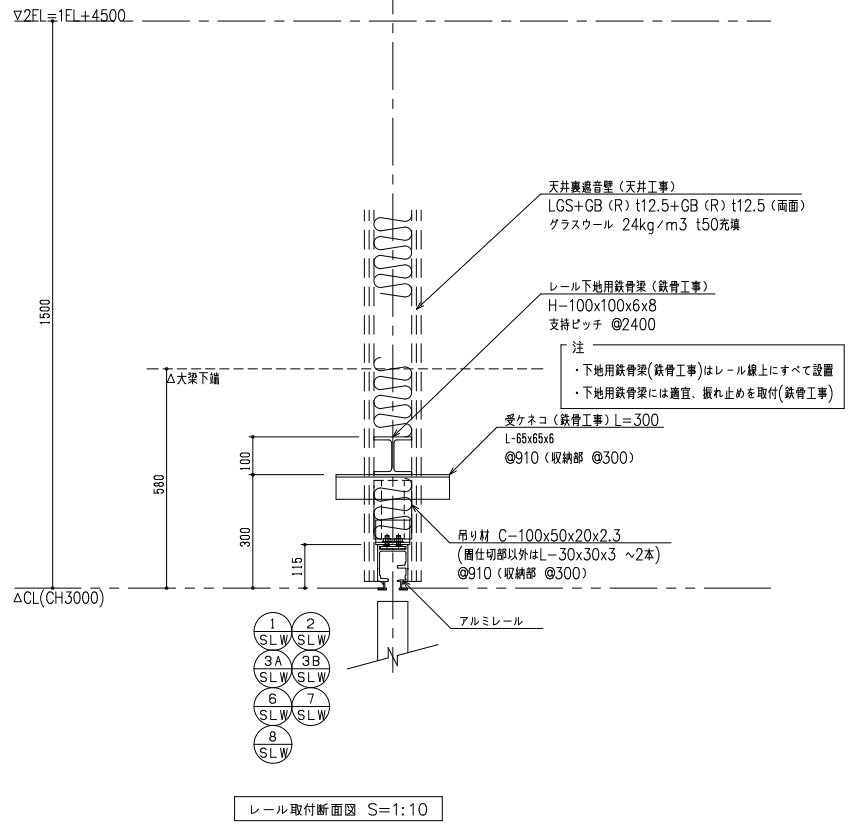
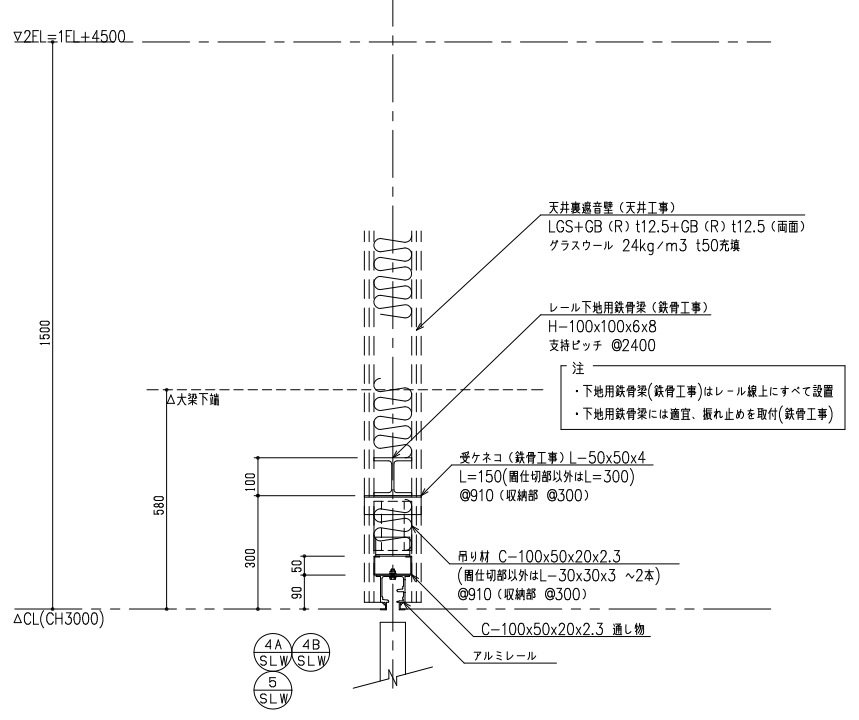
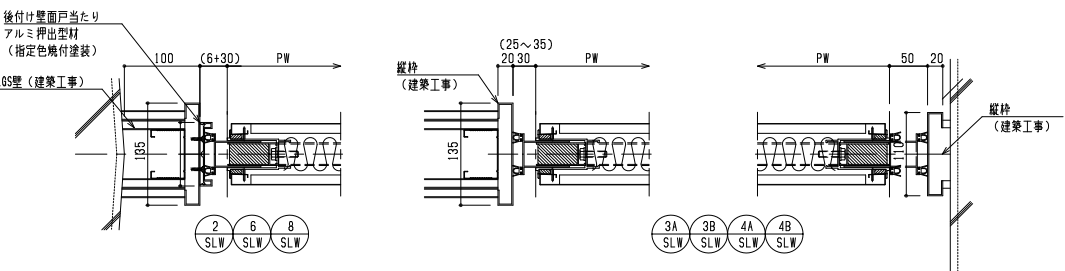
レール仕様	レール	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理)
	コーナー部	直角レール
ランナー仕様	走行輪	水平2段スライド走行輪(ベアリング内蔵)
	吊ボルト	M 14
パネル仕様	表面仕上	
	表面材	亜鉛めっき鋼板 0.5mm (焼付塗装) 下張り:せっこうボード 12.5mm
	充填材	グラスウール
	骨組	アルミフレーム + 鉄骨造
	フレーム	アルミ押出型材(アルマイト処理)
	召合せ	固定ゴム嵌合
	壁面シールド	機械駆動式
	上部シールド	機械駆動式
	下部シールド	機械駆動式
パネル分離型構造(廃業時分別可能)・・・環境対応型		



縦断面詳細図 S=1:5 <スライディングウォール 厚み81mm>



横断面詳細図 S=1:5



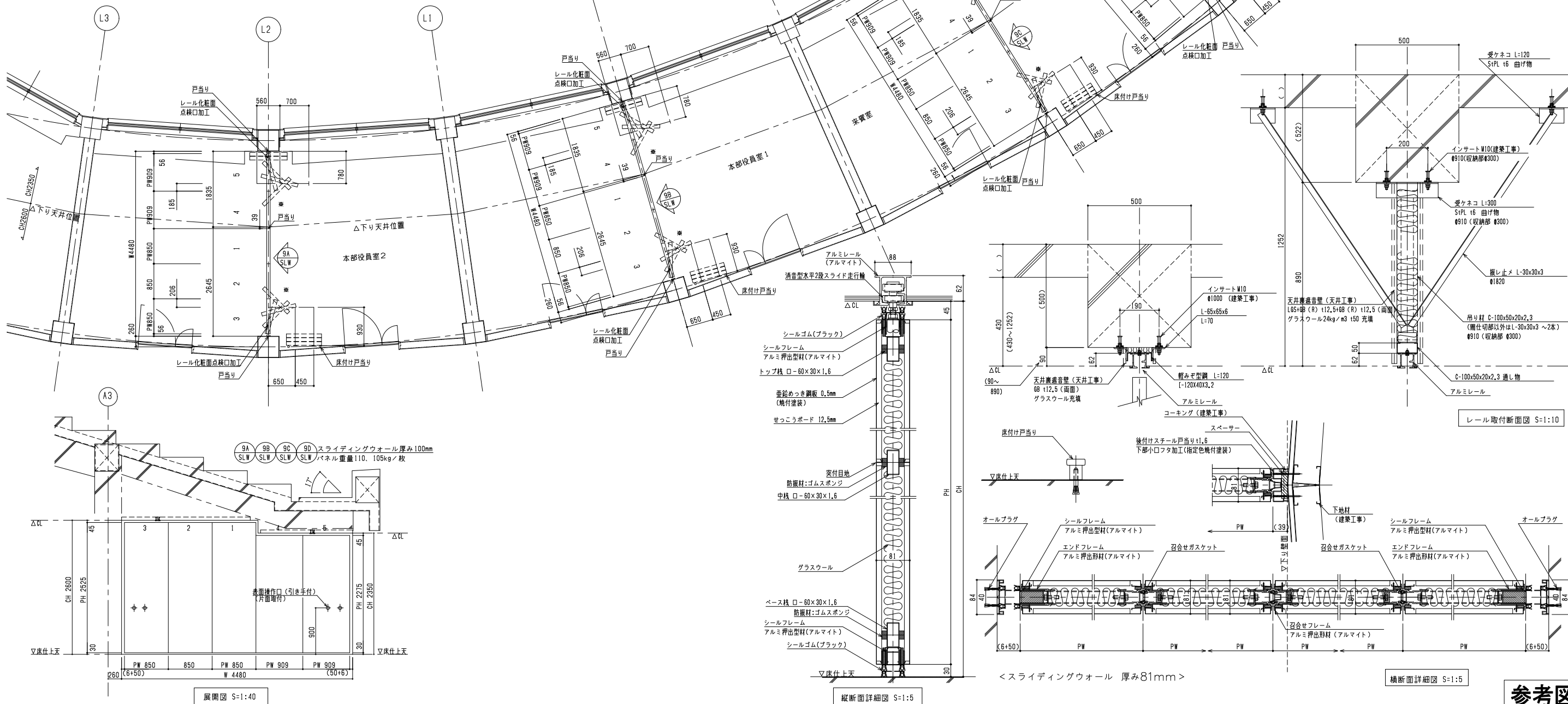
レール取付断面図 S=1:10

参考図

設計者						法適合確認欄		検証者	設計番号	特記	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 A-116	 AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 大阪 (〒) 第3204号	 株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所 徳島県鳴門市 鳴門11050号
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匡希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 葵	一級建築士 第313839号 高原 正行	設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明		外山 博文	17992		●図面名 移動間仕切詳細図(2)	●縮尺 A1:1/5 A3:1/10			

スライディングウォール 厚み81mm

レール仕様	レール	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理)
		コーナー部 直角レール
ランナー仕様	走行輪	水平2段スライド走行輪(ベアリング内蔵)
	吊ボルト	M 14
パネル仕様	表面仕上	
	表面材	亜鉛めっき鋼板 0.8mm (焼付塗装) 下張り: セッコウボード 12.5mm
充填材	グラスウール	
骨組	アルミフレーム + 鉄骨造	
フレーム	アルミ押出型材 (アルマイト処理)	
召合せ	固定ゴム嵌合	
壁面シールド	機械駆動式	
上部シールド	機械駆動式	
下部シールド	機械駆動式	
パネル分離型構造(廃棄時分別可能)・・・環境対応型		



参考図

設計者	法適合確認欄	検査者	設計番号	特記	●工事名	●図面番号
一級建築士 第286776号 遠藤 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 葵	一級建築士 第313839号 高原 正行	一級建築士 第313839号 浅山 明
徳島県土木整備部管轄課			17992		徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事 (第1工区)	A-117
					●図面名	●縮尺
					移動間仕切詳細図(3)	A1:1/5, 40, 100 A3:1/10, 80, 200
					 AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所登録 大阪 (特) 第3234号	
					 株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県鳴門野球場 1105号	

D2-1 屋根廻り共通事項-1

1. 適用範囲

- この共通事項は寒冷地には適用しない。
- 材料仕様は詳細図に特記なき限り、特記仕様書に記載すること。

2. パラバット

- 立上がりコンクリート厚さ 180mm 以上とし、配筋は構造図による。
- 立上りコンクリートは一体打ちとする。
- あごに水切りを設ける。
- 押出成形セメント板アルミレールを止めるリベットは押入コンクリート筋部より30mm以上確保する。
- 防水層立上がり寸法
 - 保護コンクリートを設ける場合 水上床躯体面より400mm以上とする。
 - 露出防水の場合 水上床躯体面より300mm以上とする。
- 防水層継ぎ手
 - 天端の水勾配 1/10以上とする。
 - 既製アルミ笠木1個の長さは2,000mm程度とすること。
 - アルミ笠木曲げ加工のジョイントピッチは2,000mm程度とすること。
 - アルミ笠木の取付強度は耐風圧計算書を確認すること。(アンカー径、ピッチ)

3. 防水層

- 種類及び仕様 国交省公共建築工事共通仕様による。

4. 防水保護コンクリート

- 原則として普通コンクリートとする。 $t=80\text{mm}$ 以上直押えとする。(モルタル仕上げ不可。溶接金網6φ100×100入れる) 車路、自走式ゴンドラ、ゴンドラ及び機械基礎回り、鉄骨造で大スパン等の場合。
- 配筋の要否、範囲を検討する。

5. 勾配

- アスファルト防水(保護あり) 1/75以上(スラブで勾配を取る) (国交省基準は1/100以上)
- 露出防水(アスファルト、又はシート) 1/50以上(スラブで勾配を取る) (国交省基準は1/100以上)
- 溝勾配 原則 1/200 以上とする。(溝モルタルは $t=40$ 以上確保すること)

6. 伸縮調整目地

- 各部伸縮調整目地の仕様

部位	目地幅	目地位置
一般部	25mm	3.0m内外 4.0m以下
パラバットぎわ	25mm以上	溝のある場合 溝端より300mm以内 溝のない場合 立上がり面より600mm以内
排水溝のモルタル塗り部分	伸縮目地20mm(シーリング)	1.5m以上 2.0m以下

- 伸縮調整目地は成形伸縮調整目地材を使用し、品質は共通仕様書9.2.2の表9.2.3により、耐候性、熱伸縮を考慮し選定する。
- シール目地はMS-2:2成分反応性シリコン系シーリングとする。
- タイル仕上げの場合、保護コンクリートの伸縮調整目地とタイルの伸縮調整目地を同一位置にする。
- 設備機室、手すり基礎などは伸縮目地にまたがらないように配置する。
- 設備基礎がやむを得ずまたいだ場合は、基礎面より500mm以内に目地を設け、伸縮に影響しないように配置する。

D2-2 屋根廻り共通事項-2 (続き)

7. ルーフドレン

- ストレーナーの形は右図による。
- 下げ代40mm程度を確保できない場合は、ドレン周辺のスラブを下げる。(スラブの薄い場合、断熱材の無い場合、ドレンの成が高い場合等)

8. たて樋

- 外部に設ける場合で、塩ビ管を使用する場合はVP管とする。たて樋受金物は、たて樋満水時の自重を支持する。
- 衝撃を受ける恐れのある部分には養生管を設ける。
- 屋内に設ける場合は原則として配管用調管(JIS 0 3452)白管とし、下図の納まりとする。

1. 開口距離の短い場合 2. 横引き管が長い場合

9. 呼び樋・横引き管

- 屋内に設ける場合は配管用調管(JIS 0 3452)白管とし、取手は鋼鉄製、又は、溶接用調管取手を用いる。

D2-4 軽鉄骨壁下地：下地張りのある場合

立面 1/50

断面 1/5

脚部

仕様

- スタッド及び開口部補強材等の断面寸法は、公共構仕(建)表14.5.1の65形の場合を示す。
- 開口部補強材及び補強材取付け用金物は、防錆処理を行ったものとする。また、溶接箇所は錆止塗料を塗布する。

D2-6 アルミ庇

断面 1/5

脚部

仕様

- 手摺はステンレスパイプ42.7φ(LED内蔵型) or スチールパイプ42.7φ
- 手摺壁：RC化粧放し 2-FUE

D2-3 軽鉄骨壁下地：遮音壁の場合

立面 1/50

断面 1/5

脚部

仕様

- スタッド及び開口部補強材等の断面寸法は、公共構仕(建)表14.5.1の65形の場合を示す。
- 開口部補強材及び補強材取付け用金物は、防錆処理を行ったものとする。また、溶接箇所は錆止塗料を塗布する。

D2-5 5mを超える軽鉄軸組補強要領

軸組 S=1/50

断面 1/5

脚部

仕様

- b材はa材の中央位置に配置すること。開口より位置がずれる場合は、c材長が5m以下になるようにb材を追加すること。
- 主フレーム柱及びトラス梁から取付止めを取り付けること。
- スタッド及び開口部補強材等の断面寸法は、100形の場合を示す。
- 開口部補強材及び補強材取付け用金物は防錆処理を行うこと。又、溶接箇所は錆止塗料を塗布すること。

D2-7 屋外階段 詳細

断面 1/20

脚部

仕様

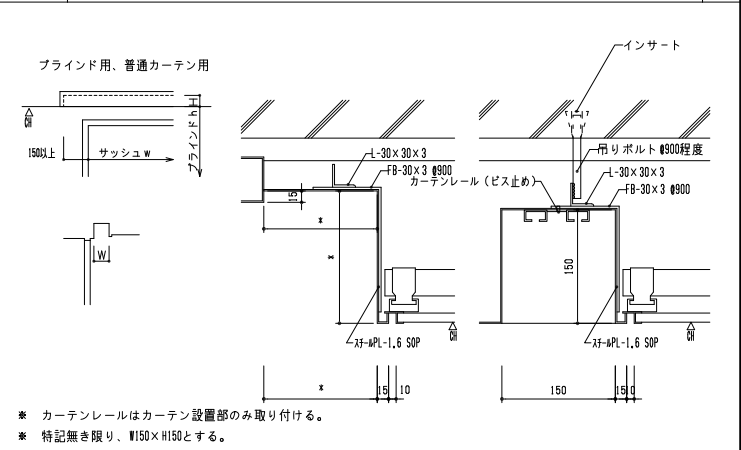
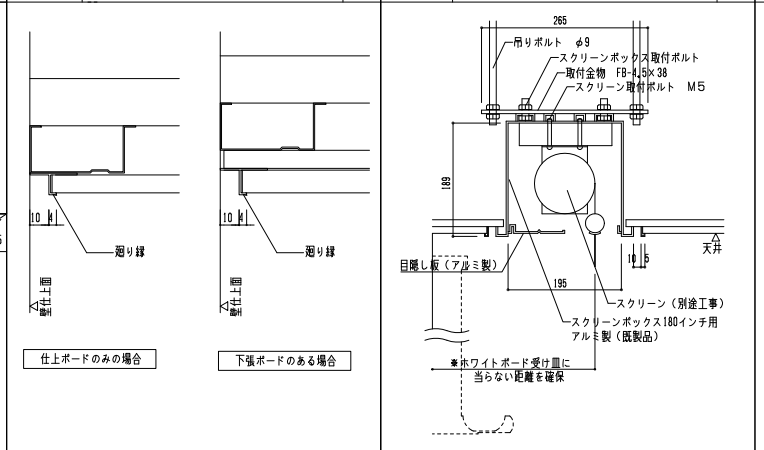
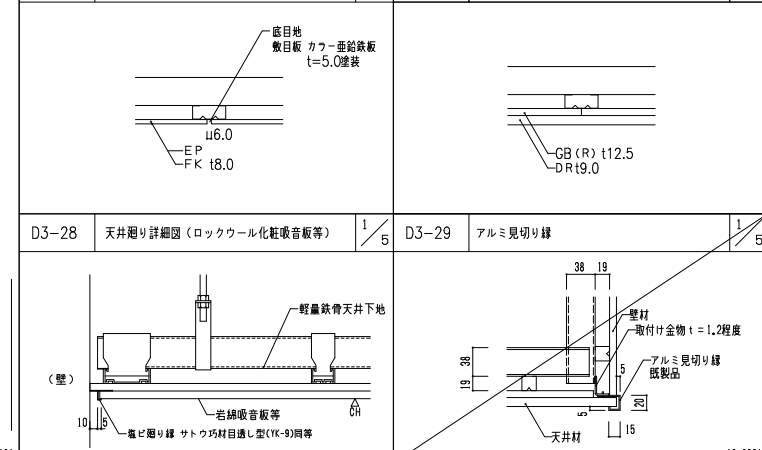
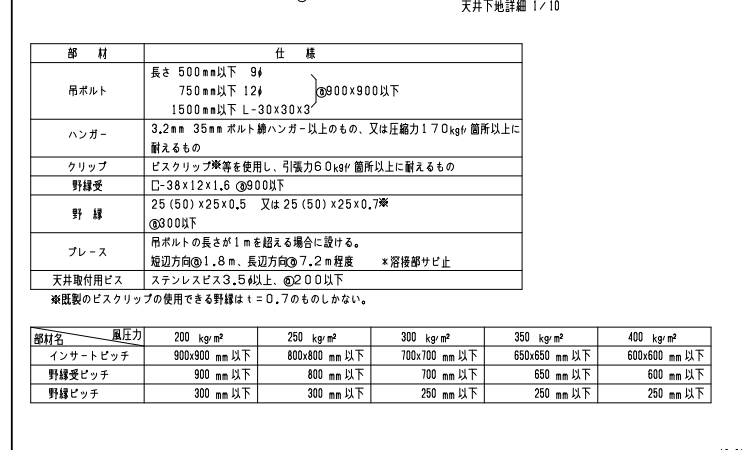
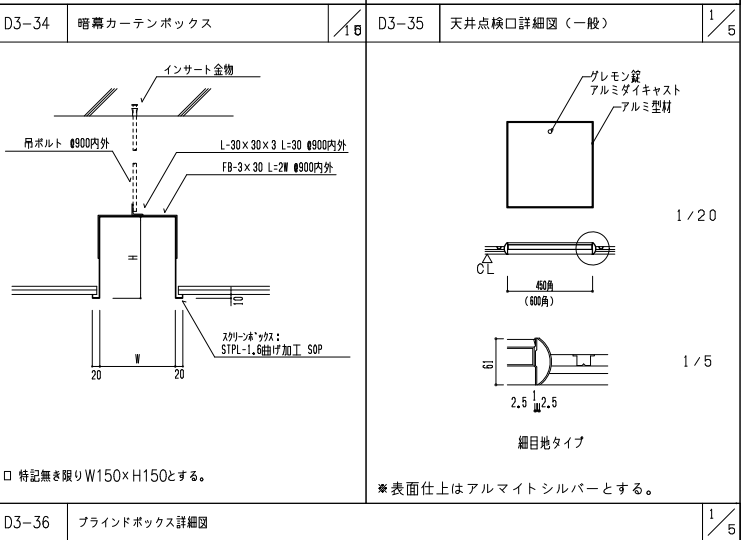
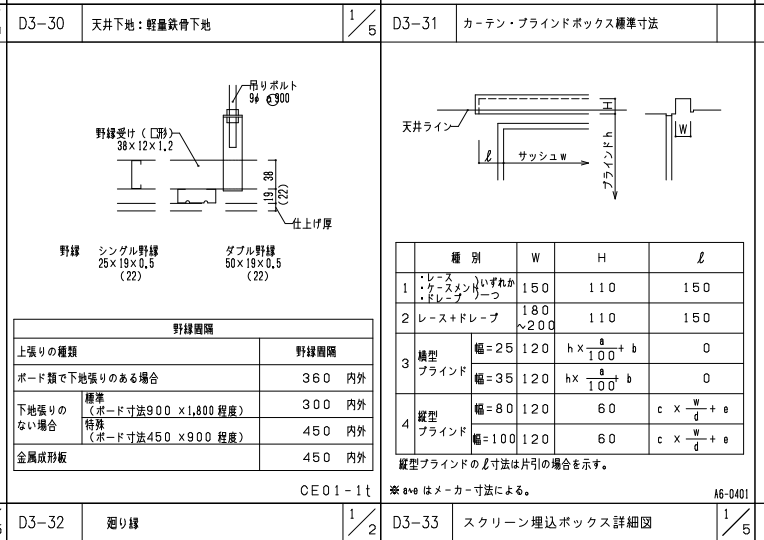
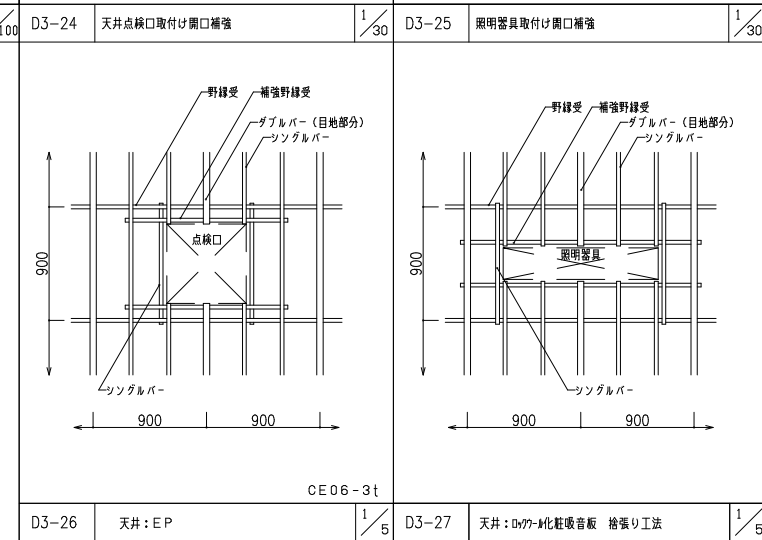
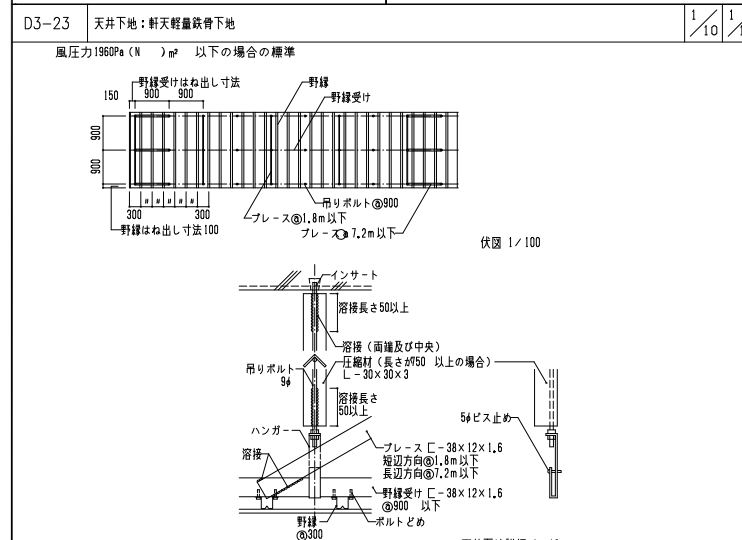
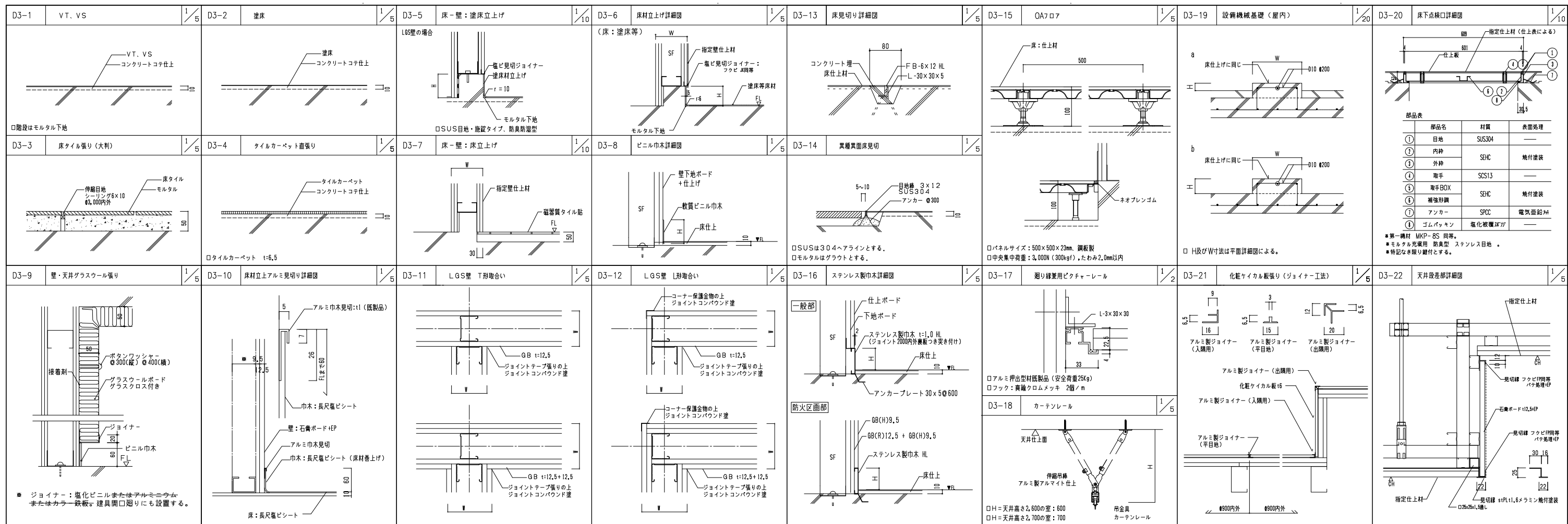
- 手摺はステンレスパイプ42.7φ(LED内蔵型) or スチールパイプ42.7φ
- 手摺壁：RC化粧放し 2-FUE

設計者	法適合確認	検査者	設計番号	特記
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 池田 葵	一級建築士 第313839号 高原 正行
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 池田 葵	一級建築士 第313839号 高原 正行
設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	法適合確認 第6211号 浅山 明	検査者 外山 博文	設計番号 17992	特記
徳島県土木整備部管轄課	徳島県	徳島県	徳島県	徳島県
徳島県土木整備部管轄課	徳島県	徳島県	徳島県	徳島県
徳島県土木整備部管轄課	徳島県	徳島県	徳島県	徳島県

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants

株式会社 宮建築設計
MIYA Architect's Office

株式会社 梓設計 関西支社
一級建築士事務所登録 徳島県登録番号 11050号



設計者

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 爽	一級建築士 第000000号 高原 正行
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------

法適合確認欄

設計者 第6211号 浅山 明	確認者 外山 博文	設計番号 17992
-----------------------	--------------	---------------

●工事名
徳島県県土整備部管轄
徳島県県土整備部管轄 徳島県運動公園野球場改築工事のうち建築工事 (第1工区)

●図面番号
A-121

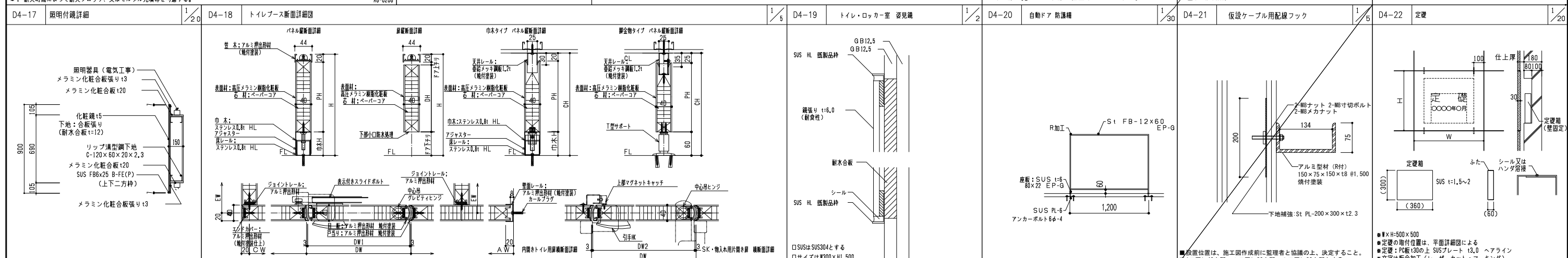
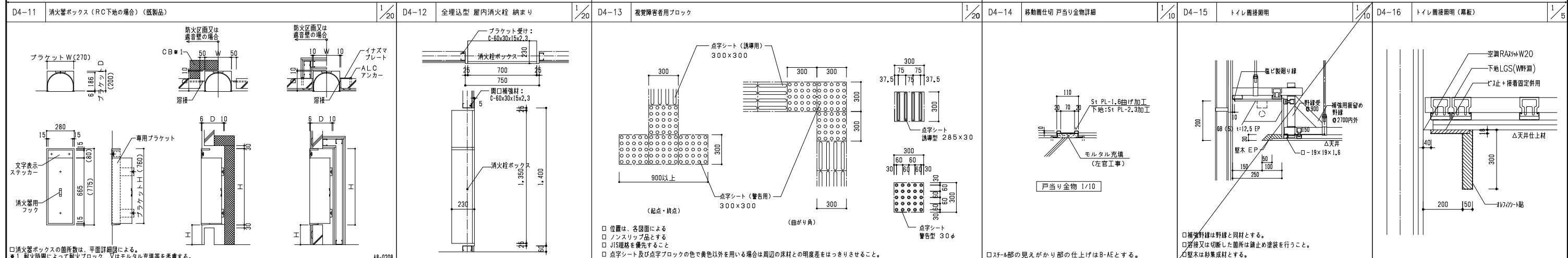
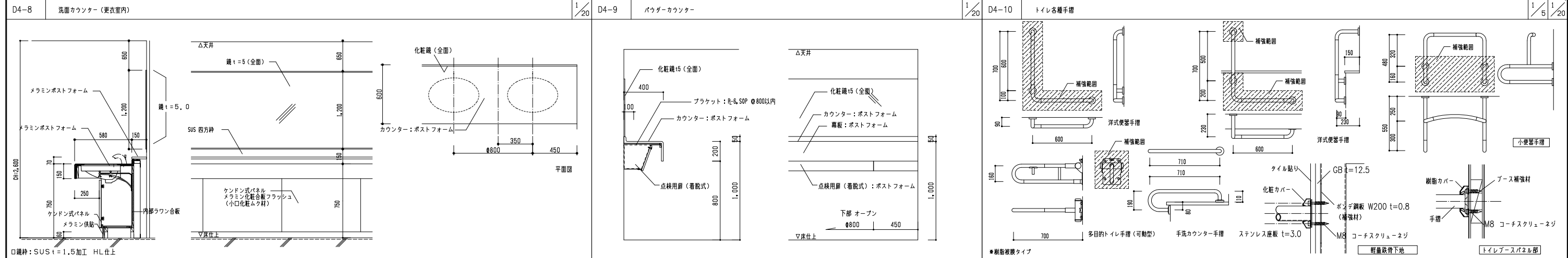
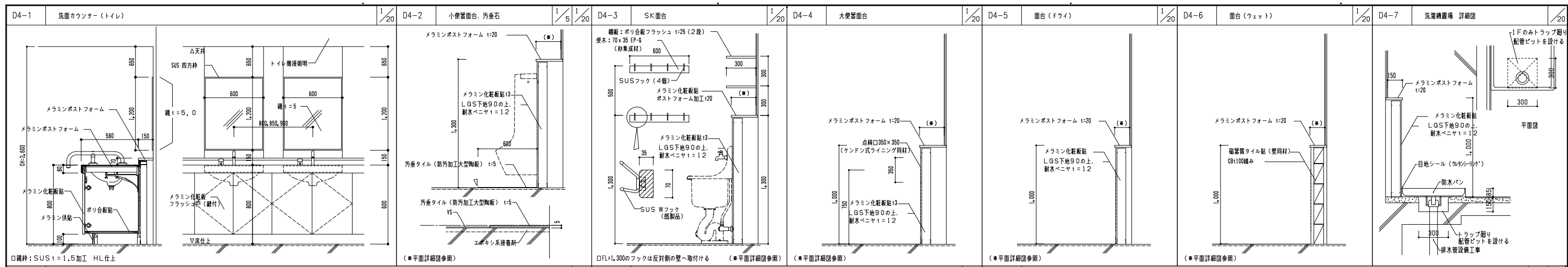
●縮尺
図示(A1)
図示(A3)

●図面番号
A-121

●縮尺
図示(A1)
図示(A3)

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
株式会社 梓設計 関西支社
一級建築士事務所 徳島県徳島市東区 大塚 (〒770-2049)

宮建築設計
MIYA Architect's Office
一級建築士事務所 徳島県徳島市東区 11050号

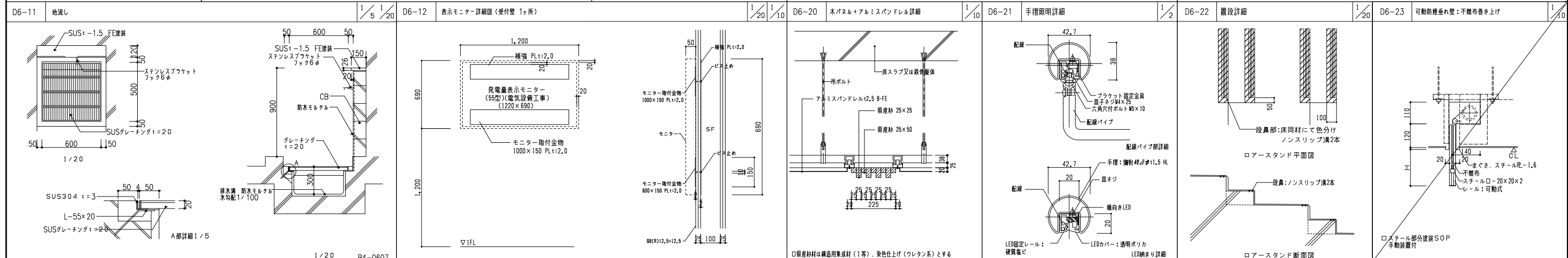
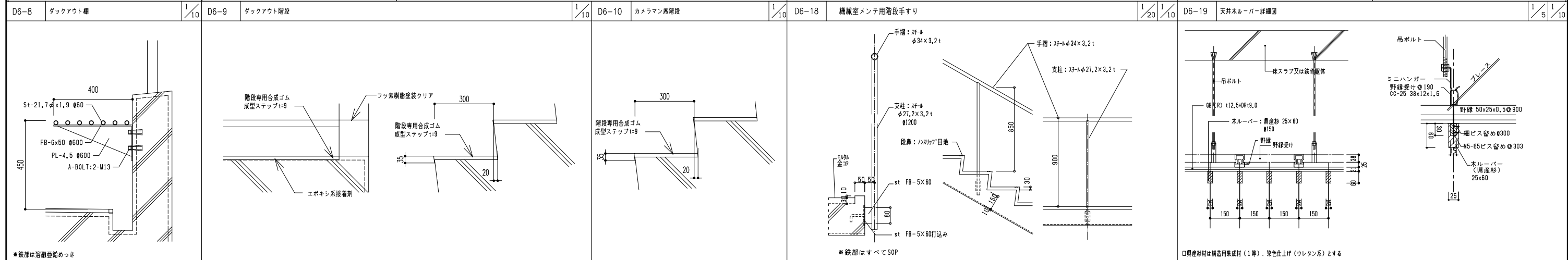
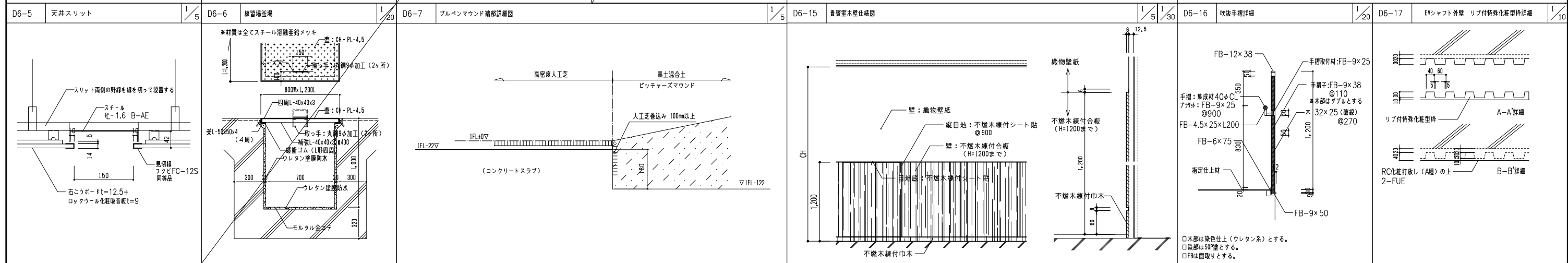
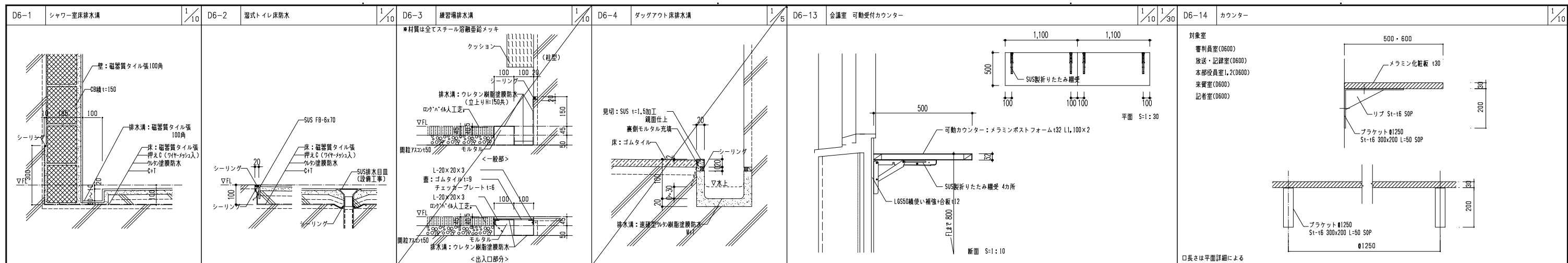


一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 爽	一級建築士 第000000号 高原 正行	一級建築士 第6211号 浅山 明	一級建築士 第17992号 外山 博文	徳島県土木整備部管轄課 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事 (第1工区)	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事 (第1工区)	●図面番号 A-122	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)	●図面番号 A-122	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)	●図面番号 A-122	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)	●図面番号 A-122	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)	●図面番号 A-122	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)	●図面番号 A-122	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	-------------------------	---------------------------	---	--	----------------	---------------------------	----------------	---------------------------	----------------	---------------------------	----------------	---------------------------	----------------	---------------------------	----------------	---------------------------

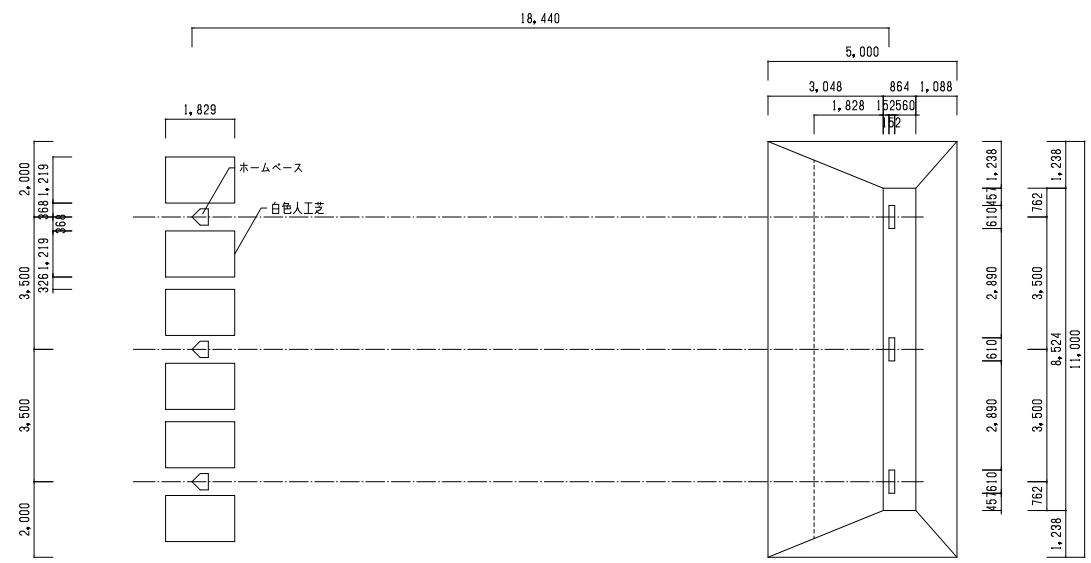
AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
株式会社 梓設計 関西支社
一級建築士事務所 徳島県鳴門郡鳴門町1-1050号

宮建築設計
MIYAI Architect's Office
一級建築士事務所 徳島県鳴門郡鳴門町1-1050号

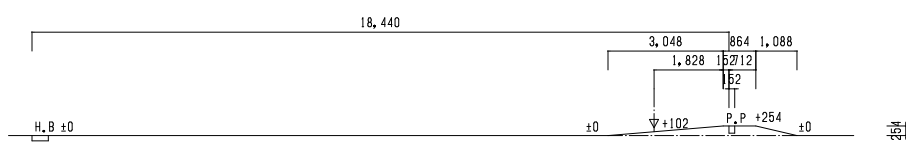
<p>D5-1 観客席通路階段</p> <p>RC階段版はエポキシ樹脂系接着剤にて固定。</p>	<p>D5-2 階段：ノンスリップ</p> <p>仕様が詳細寸法は、メーカー仕様による 階段位上面と段差が生じないように注意すること 段差の識別がしやすい、床仕上材と明度差の大きい色とすること</p>	<p>D5-3 屋内階段室 手摺</p>	<p>D5-6 ウェットエリア 排水溝 詳細</p> <p>ロッカー室 シャワーコーナー</p>	<p>D5-7 EXP. J下部 SUS製 天井取り合い詳細</p>	<p>D5-8 樹脂製グレーチング 250角</p>																																				
<p>D5-4 階段下もぐり込み防止柵</p>	<p>D5-5 湯沸室 キッチン</p> <p>台下 給湯器 (12リットル) 付</p>		<p>D5-9 見切り線 (シャワー室)</p>	<p>D5-10 洗濯機置場 詳細図</p>	<p>D5-11 多目的更衣室 シャワーコーナー 床・壁 防水納まり</p>																																				
<p>D5-12 シャワールーム 全物詳細図</p> <p>口衛生器具、シャワーフック、照明器具は設備工事</p>	<p>D5-13 アルミパネル詳細図</p>	<p>D5-14 シャワールーム 排水溝</p>	<p>D5-16 シャワールーム 詳細図 (参考図)</p>	<p>D5-17 前扉パッド</p> <p>口マジックテープ脱着式</p>	<p>D5-18 アルミスパンデル詳細図</p>																																				
<p>D5-19 湿式 WC SF壁巾木</p>	<p>D5-20 湿式 WC 床防水</p>	<p>D5-21 折り上げ天井詳細図</p>	<p>D5-22 折り上げ天井詳細図</p>	<p>D5-23 折り上げ天井詳細図</p>	<p>D5-24 折り上げ天井詳細図</p>																																				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">設計者</td> <td>法適合確認</td> <td>検査者</td> <td>設計番号</td> <td>特記</td> </tr> <tr> <td>一級建築士 第286776号 渡邊 和幸</td> <td>一級建築士 第298249号 土生 達哉</td> <td>一級建築士 第386121号 山本 匠希</td> <td>一級建築士 第000000号 梅垣 大雅</td> <td>一級建築士 第313839号 池田 爽</td> <td>一級建築士 第000000号 高原 正行</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計者</td> <td>法適合確認</td> <td>検査者</td> <td>設計番号</td> <td>特記</td> </tr> <tr> <td colspan="2">第286776号 渡邊 和幸</td> <td>第386121号 山本 匠希</td> <td>第000000号 梅垣 大雅</td> <td>第313839号 池田 爽</td> <td>第000000号 高原 正行</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計者</td> <td>法適合確認</td> <td>検査者</td> <td>設計番号</td> <td>特記</td> </tr> <tr> <td colspan="2">第286776号 渡邊 和幸</td> <td>第386121号 山本 匠希</td> <td>第000000号 梅垣 大雅</td> <td>第313839号 池田 爽</td> <td>第000000号 高原 正行</td> </tr> </table> <p>徳島県県土整備部管轄課 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事 (第1工区)</p> <p>図面番号 A-123 縮尺 図示(C1) 図示/2(C3)</p> <p>株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号</p>						設計者		法適合確認	検査者	設計番号	特記	一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 爽	一級建築士 第000000号 高原 正行	設計者		法適合確認	検査者	設計番号	特記	第286776号 渡邊 和幸		第386121号 山本 匠希	第000000号 梅垣 大雅	第313839号 池田 爽	第000000号 高原 正行	設計者		法適合確認	検査者	設計番号	特記	第286776号 渡邊 和幸		第386121号 山本 匠希	第000000号 梅垣 大雅	第313839号 池田 爽	第000000号 高原 正行
設計者		法適合確認	検査者	設計番号	特記																																				
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 爽	一級建築士 第000000号 高原 正行																																				
設計者		法適合確認	検査者	設計番号	特記																																				
第286776号 渡邊 和幸		第386121号 山本 匠希	第000000号 梅垣 大雅	第313839号 池田 爽	第000000号 高原 正行																																				
設計者		法適合確認	検査者	設計番号	特記																																				
第286776号 渡邊 和幸		第386121号 山本 匠希	第000000号 梅垣 大雅	第313839号 池田 爽	第000000号 高原 正行																																				



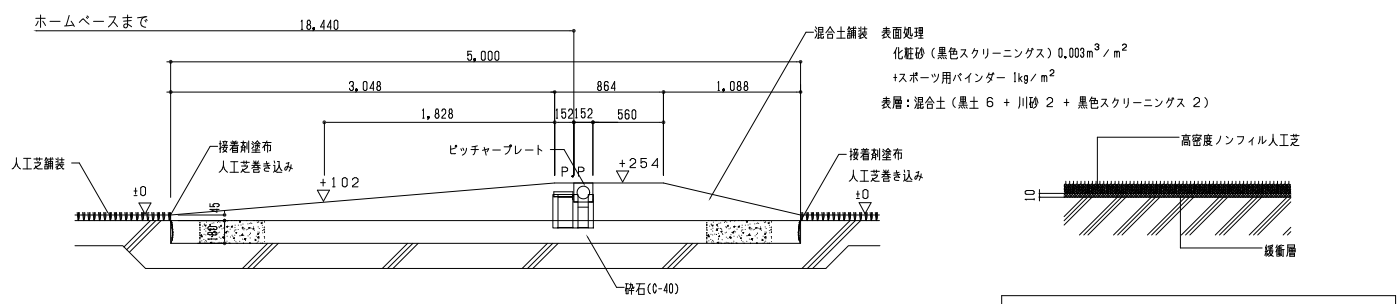
設計者	法適合確認	検査者	設計番号	特記	徳島県土木整備部管轄課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 A-124	 						
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 爽	一級建築士 第000000号 高原 正行	設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検査者 外山 博文		設計番号 17992	特記	徳島県土木整備部管轄課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 A-124	●縮尺 図示(A1) 図示/2(A3)



ブルペン平面図 S=1:100

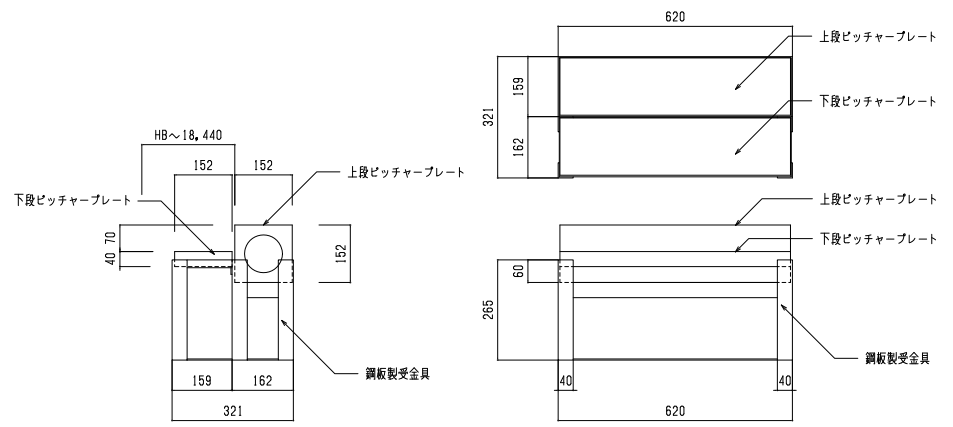


ブルペン断面図 S=1:100
HBとPPの高低差を254mmとする。

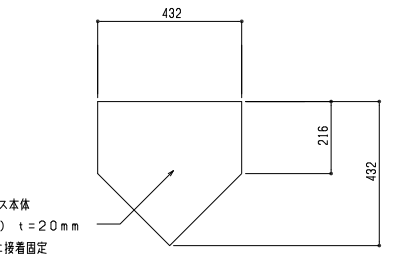


室内練習場人工芝舗装断面図 1:10

※人工芝仕様
芝丈:32mm
面毛芯:エタノール処理済みのポリプロピレン繊維 360μm
繊維芯:特殊構造加工したポリプロピレン繊維 2種
芝色:緑系・球系 選機
裏打ち材:クッションパッド
緩衝層:ゴムマット・クッション材 t=10mm

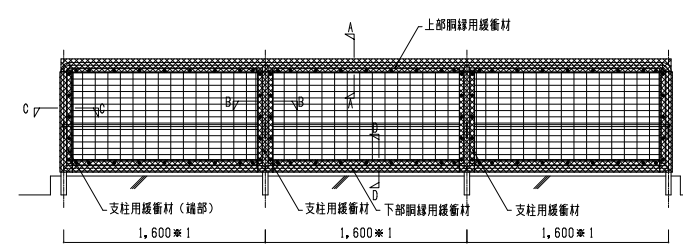


ピッチャープレート詳細図 1:10

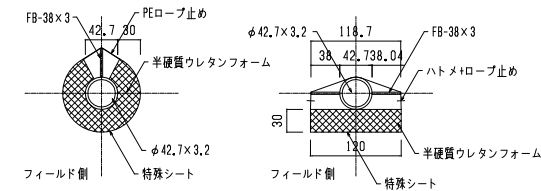


屋内ブルペン ホームベース詳細図 1:10

ホームベース本体
(鋼製ゴム) t=20mm
※スラブに接着固定

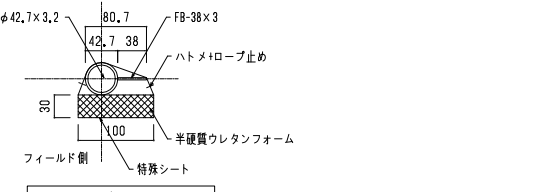


ダグアウト前フェンス緩衝材立面図 S=1/30



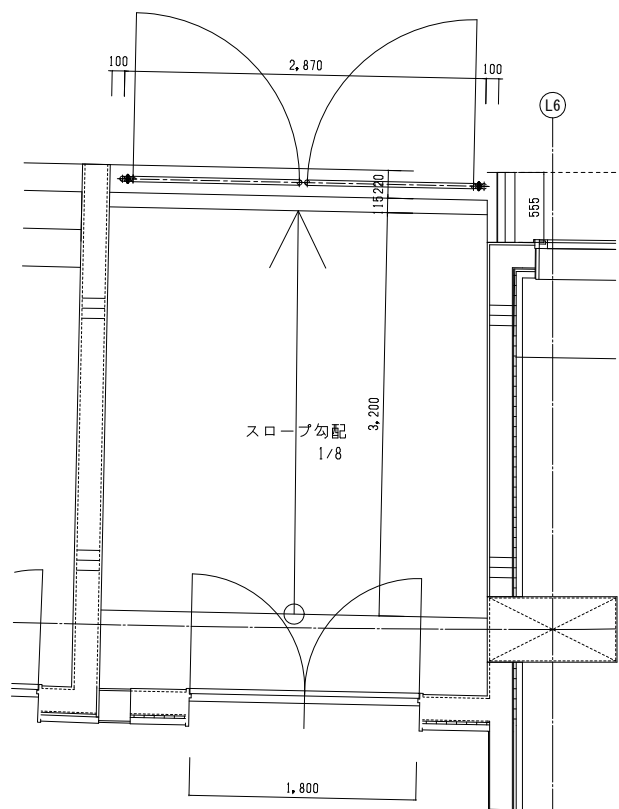
A-A断面図 S=1/5
※上部胴縁用緩衝材

B-B断面図 S=1/5
※支柱用緩衝材

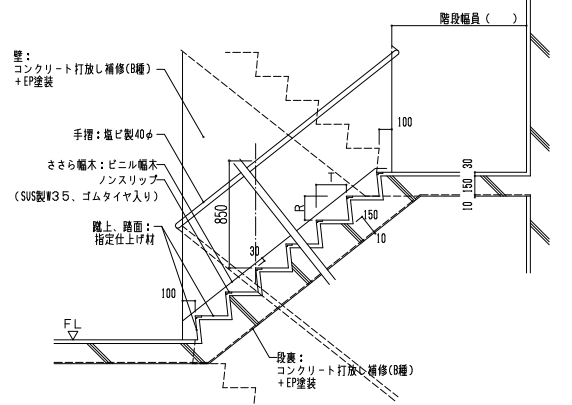


C-C, D-D断面図 S=1/5
※支柱用緩衝材(端部)、下部胴縁用緩衝材

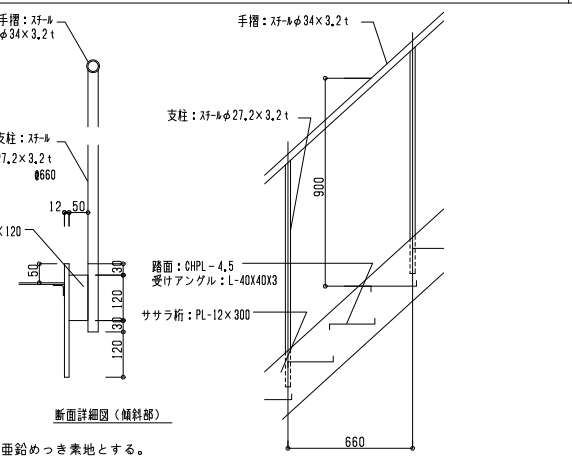
□※1寸法は防球ネット詳細図(1)による



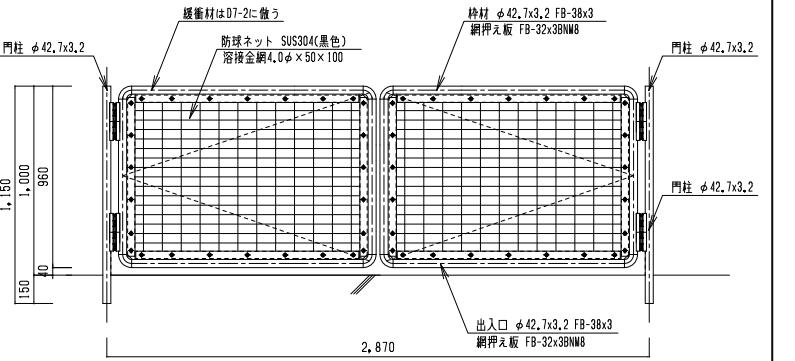
ダグアウト横通路 防球フェンス扉 平面図 S=1/30
※本図は3塁側を示す。1塁側は対称とする。



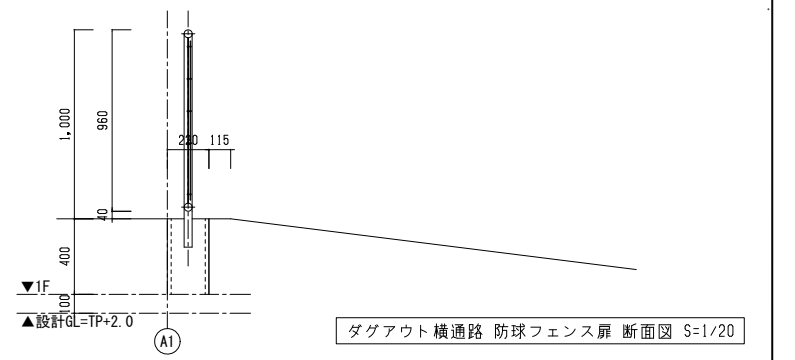
47-0602 t
D7-4 屋根メンテ階段 1/10 1/20



断面詳細図(材料部)



ダグアウト横通路 防球フェンス扉 立面図 S=1/20



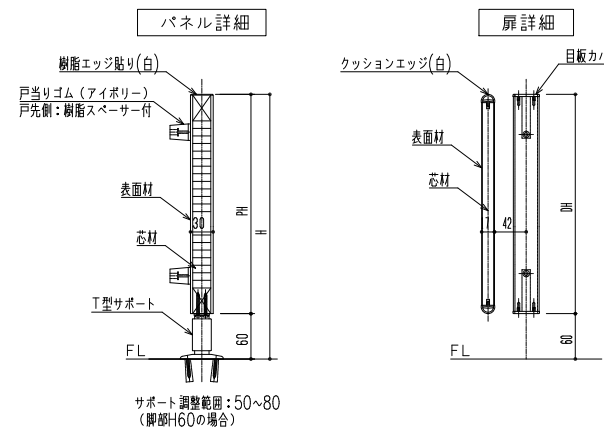
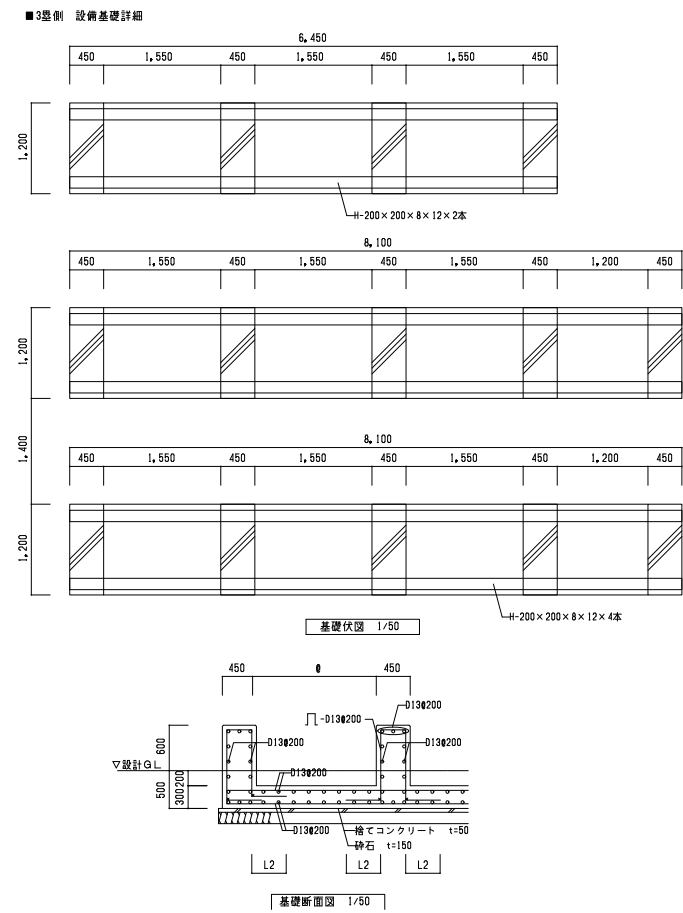
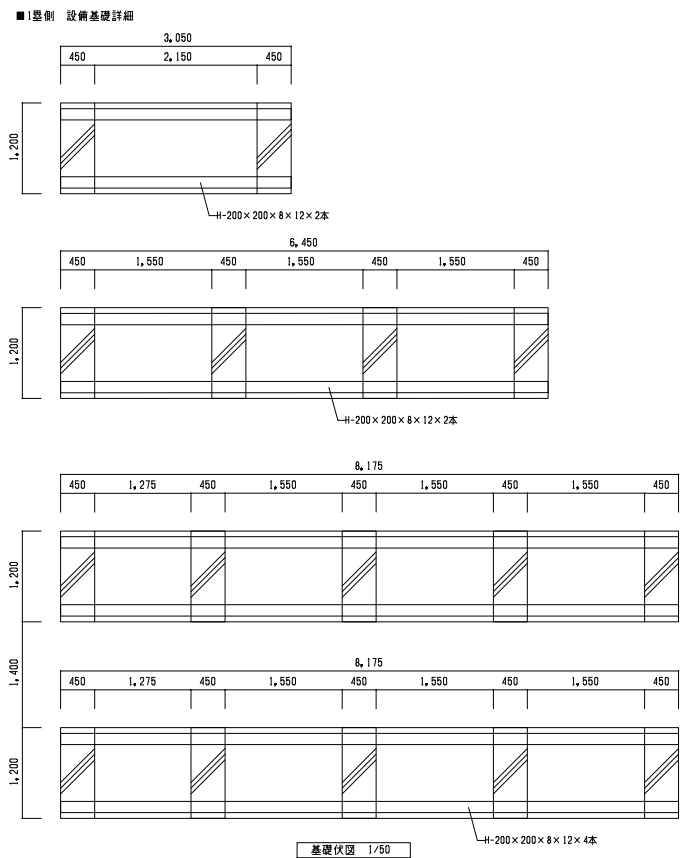
ダグアウト横通路 防球フェンス扉 断面図 S=1/20

(注記)
1) 防球ネットは、溶接金網4.0φ×50×100 SUS304 酸化皮膜処理(黒色)とする。
2) 鋼材類はSTK400及びSS400とし、溶融亜鉛メッキの上粉体塗装仕上げとする。
3) ボルト・ナット類は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
4) 防球フェンスはD7-2に倣い緩衝材を設置すること。

設計者	法適合確認欄	検査者	設計番号	特記
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 第386121号 山本 匠希	一級建築士 第000000号 梅垣 大雅	一級建築士 第313839号 池田 葵
一級建築士 第313839号 高原 正行	設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	外山 博文	17992	

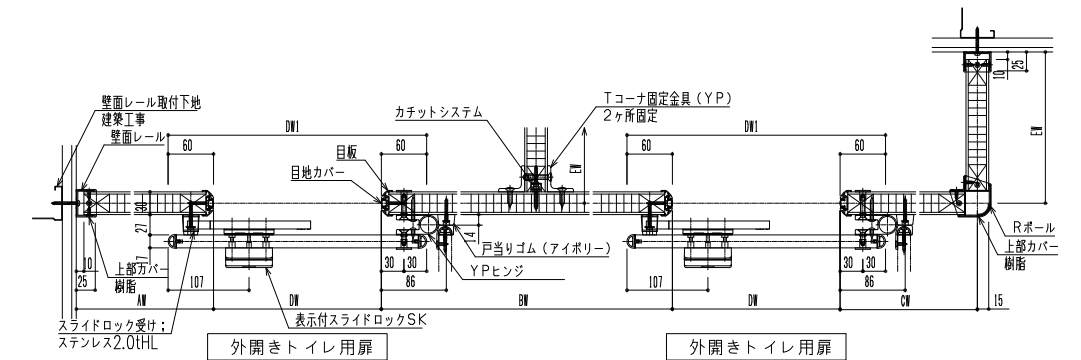
徳島県土木整備部管轄課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 A-125
	●図面名 部分詳細図(7)	●縮尺 図示(A1) 図示/2(CA3)

株式会社 宮建築設計
 MIYA Architect's Office
 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号



仕様表

項目	部材	材料(板厚mm)
パネル	パネル表面材	高压メラミン樹脂化粧板(下地:MDF)
	芯材	ペーパーコア
	エッジ	アルミ押出材材 <アルマイトクリア処理仕上>
ドア	パネル表面材	高压メラミン樹脂化粧板
	芯材	パーティクルボード15mm
付属品	脚部	サポート: ステンレス <ヘアライン仕上>
	ロック	表示付スライドロックSK
	ヒンジ	YPヒンジ
	その他金物	垂鈴ダイキャスト



参考図

